



永井先生からのメッセージ No.23

～元小学校の先生から保護者の皆さんへ～

2024年 7月12日 野毛山幼稚園



ほんね

学習指導要領

小学校・道徳科より

【家庭での過ごし方～手伝いなど～】

ネット情報より

～家庭生活に関すること～

【小学校1・2年】

父母、祖父母を敬愛し、
進んで家の手伝いなどをして、
家族の役に立つこと。

『手伝い』をさせた方がいいと分かっていても

- ① 子どもに教えるのが、めんどくさい、つかれる
- ② 子どもにさせるより自分でやった方が早く終わる
- ③ 忙しいときに失敗されるとイライラしてしまう etc.

★子どもの言い分＝「やりたいことは、やらせてくれない」

「やりたくないことばかり、やらせようとする」

ここがポイント

▶ ポイントは、「進んで家の手伝いなどをして」の『など』です。

▶ 「手伝いなど」。つまり、家族の役に立つことは、「お手伝いだけではない」ということです。

♥ 元気な声で「おはようございます」

♥ 感謝の気持ちで「いただきます」「ごちそうさま」

♥ 明るい声で「ってきます」「ただいま」

♥ 心をこめて「いってらっしゃい」「おかえりなさい」

▶ これらも、「手伝いなど」に含まれますし、これだけでも、十分に、家族の役に立っています。お手伝いも大いに結構ですが、大切なことは次のことをしっかりと自覚させてあげることです。

自分には、「ちょっとしたこと」で、家族を幸せな気持ちにする「^{ちから}力」があるんだ。

▶ そして、そのためには、「〇〇ちゃんのおかげで、お母さん、すごく元気が出てきたよ。」とか、「〇〇ちゃんが優しく声をかけてくれたおかげで、おじいちゃん、すごく喜んでいたよ。」とか、「ちょっとしたこと」を大いに認めてあげること、感謝してあげることが、とても大切になります。

▶ 『園のたより13』で紹介されていた
金子みすゞさんの『お日さん、雨さん』。

「雨のせいで」と責めるのではなく、
「雨さんのおかげで」と感謝する。
「日のせいで」と責めるのではなく、
「お日さんのおかげで」と感謝する



「家族のおかげで」と互いに感謝し合える
そんな毎日になることを願っております。

【『おかげさま』教育】

「先生。お誕生日って、子どもが 親に『ありがとう』って 感謝する日だよ。」
何人かの教え子に言われたことがあります。
その中のある子は、高校最後のお弁当の日。
6年間の感謝の思いを手紙にしたためたとか。



▶ どういう育て方をすればこうなるのか。やはり、
「『おかげさま教育』の積み重ね」なのでしょう。



【涙腺崩壊】感動CM(パンパース)

～ママも1歳、おめでとう。～